

平成27年度 事務事業マネジメントシート

事業名	高齢者等市内移動支援バス事業			会計	款	項目	大	小
政策	04	4節 誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）	主管課	高齢者生きがい推進課				
施策	4-2	高齢者や障害者がいきいき暮らせる社会づくり	主管課長	横山 友二				

I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	65歳以上の交通弱者	意図	高齢者の移動手段を拡充することで高齢者の積極的な社会参加を促進する。
事業内容	市内の事業所等の協力のもと送迎バスの空席を活用し高齢者の活動範囲の拡大を支援する。高齢者の積極的な社会参加を促進するとともに、高齢者の交通事故の抑制及びCO2排出量削減を図る。このため、利用者の搭乗中の傷害保険を負担するもの。			
事業開始から現在までの状況変化	TXの開業に伴って民間バスの路線再編等が行われたが、路線バスが運行されない地域の高齢者の市内各施設への移動手段の確保と、閉じこもり予防等を目的とし、平成19年度から事業者の送迎バスの空席を利用して実施している。また、民営のバス、タクシーの利用への影響等について、適宜、事業者との協議を行っている。			

II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成25年度	平成26年度	平成27年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
		①	協力民間事業者数	4	4	4	
②	新規利用者登録者数	178	187	165	人	→→	
③	利用件数	8,935	8,841	8,569	人	→→	
④							
指標で表すことができない定性的な成果							目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況） 新規利用者と利用件数は横ばいとなり、本サービスが必要な市民の登録が進んでいると考えられる。今後も維持継続に努める。
事務事業のコスト		平成25年度	平成26年度	平成27年度			
事務事業の総コスト(a=b+c)		670,476	635,840	650,660			
事業費(b)(円)		460,866	428,540	424,760	協力民間事業者 ・流山中央病院 ・千葉愛友会記念病院 ・江陽台病院 ・おたかの森病院		
うち一般財源		460,866	428,540	424,760			
職員給与費(c)(円)		209,610	207,300	225,900			
人役・職員(人)		0.03	0.03	0.03			
人役・再任用(人)							
人役・嘱託(人)							
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）							
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）							

III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	A 必要性が高まると考えられる	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	B 市が担うとともに、市民協働を進めるべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	II 継続（事業を現状どおり継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①今年度(H27)の改善計画	利便性を向上させるため、新たなルートを開拓できるよう事業者にも協力を願う。	③取組の課題	新たに開業した医療機関に協力をいただけるよう協議を進め、高齢者の外出の利便性を向上する。
②今年度(H27)に実施した取組	現在のルートの継続維持に努めた。また、新たに流山セントラルパーク駅周辺に開業した医療機関に当該事業に協力いただけるよう協議を開始した。	④今後の改善計画	利便性を向上させるため、流山セントラルパーク駅周辺の病院開業にあわせ、新たなルート開設に努める。